

日日新

Hibiaratani

学校通信 第2号 令和4年6月30日発行



兵庫県立多可高等学校

多可高校は「福祉のこころ」を育み、
地域の未来を拓きます



〒679-1105 兵庫県多可郡多可町中区東山 553 番地
電話番号：0795-32-3214 FAX 番号：0795-32-3375
E-mail：taka-hs@hyogo-c.ed.jp
学校 HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~taka-hs/

「日日新」
とは

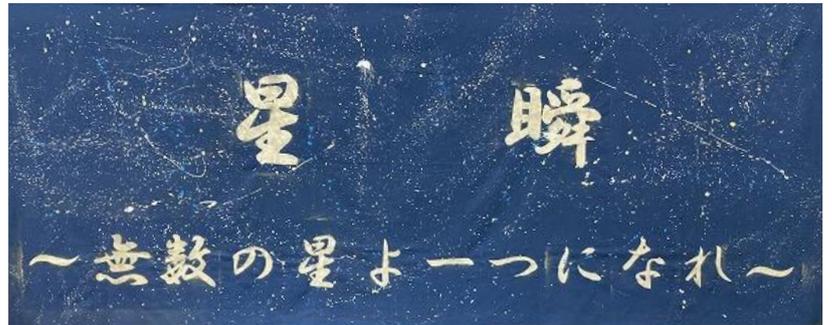
校訓であり、「進取、自主、創造」の精神を持ちながら、一日一日、新たな気持ちで
意欲的に物事に取り組み、未来に向けて力強く生きるための目標を意味しています。

学校の様子は、ホームページでもお伝えしておりますので「日日新」と併せてぜひご覧ください。

妙見祭

今年度の妙見祭は、昨年度に続き在校生のみの開催となりました。

ステージ発表では、各クラス一丸となってステージに立ち、妙見祭は大盛り上がり。時には先生たちも歌い・舞い・演じ、生徒の歓声がかささらっていきました。



またクラスごとにデザインしたTシャツは、オリジナリティに溢れておりクラスの一体感を高めてくれました。

各クラス、文化部、そして生徒会役員みんなで創り上げた文化祭となりました。

close up! “福祉のこころ”

多可高校では、「福祉のこころ」を育む様々な取り組みが行われています。今回は、「ちいきふれあいプロジェクト」「家庭科と福祉科のコラボ授業」、福祉ボランティア類型の”認知症サポーター養成講座“についてご紹介します。



ちいきふれあいプロジェクト

3年生が、地域ボランティアとして障がい児施設での和太鼓演奏、地域の清掃活動、近隣小学校での絵本読み聞かせなどに出向きました。

施設に出向くのは久しぶりでしたが、地域の皆さんの笑顔が直接見られたことは、生徒たちにとっても嬉しい時間でした。

家庭科と福祉科のコラボ授業

2年生の「家庭基礎」と「福祉」でコラボ授業をしました。調理実習として親子丼を作るだけでなく、人に食事介助をする方法や食事形態の理解、自助具を活用した食事摂取、ユニバーサルデザインフードの試食など、家庭の中で生じる福祉について触れる機会となりました。



認知症サポーター養成講座

3年生の福祉ボランティア類型の生徒が認知症サポーター養成講座を受講し、認知症について更に知識を深め、修了証とオレンジリングを取得しました。生徒より「認知症の方への対応方法をもっと知りたい!」と声が出たりと、積極的に学びを深めようとする様子が見られました。

進路関係のあれこれ

これから1学期末～夏休みにかけて、学年ごとに進路に向けての様々な取り組みが行われます。

3年生は進研総合学力記述模試、2年生は進路ガイダンスやインターンシップ(就業体験)、また希望者にICTプロフィシエンシー検定試験や日本情報処理検定など資格取得のための試験が予定されています。

多可高校は、未来に向けて頑張る皆さんを応援します!

行事予定

(感染症の流行状況により変更の可能性あり)

7月 1日 (金)	期末考査
~7日 (木)	
7月 12日 (火)	球技大会
7月 13日 (水)	企業展示・説明会
7月 14日 (木)	生徒会役員立会演説会・選挙(1限) 生き方講演会(3・4限)
7月 20日 (水)	終業式 2年インターンシップ激励会
7月 26日 (火)	オープンハイスクール